

BCPの時こそテレワーク！

会社名：株式会社NOKIOO

会社 URL： <https://www.nokioo.jp>

■ 貴社のBCPの時の対策について教えてください。

当社社員のワークスタイルに関しての考え方「ノキオ・スタイル」というものがあります。

NOKIOO を取り巻くその時の環境や、成長ステージに合わせて最適なワークスタイルを柔軟に取っていくこと、そしてそのスタイルを自在に変化させられる柔軟性のことを指します。

現在、自宅や外出先でもオフィス同様の作業ができるインフラも整っていますので、電力とネットワーク環境があればBCP 時にも平常時と同様の業務が可能です。

ただ、face to face でなくとも連携して仕事を進められるよう、普段からメンバー同士のコミュニケーションを取ることを大切に考えています。たとえば、Office365 の Yammer というツールに日報を載せていますが、各メンバーの仕事内容を知るだけでなく、考えている事や相談事、おススメ本や参考情報の紹介なども書いているので、仕事上関わりの少ないメンバーの様子をうかがったり、日報へコメントを寄せることでそのメンバーから返信がきて“会話”しています。

また、メンバー全員の予定は Office365 の予定表で確認でき、勤怠はチャットツールで簡単に、かつ、連絡が必要なメンバーに報告できるようになっています。

このようなワークスタイルを通常からおこなっていますので、非常時に限ってワークスタイルや業務手段を変える必要がありません。

■ どんなBCPの状況の時にテレワークを実施しますか？

平常時よりテレワークを実施しています。

会社より遠方に住む従業員（メンバー）は自宅勤務が基本です。また、会社へ通勤できる者でも自分や家族の都合により自宅や他のオフィスで仕事をしていますので、BCP の状況に限られません。

■ 事前に周知などアナウンスしていますか？それとも自己判断で実施するのですか？

通常時からテレワークを組み合わせて場所にとらわれないワークスタイルを実現する環境下にあるため、その環境がBCP が適用されるような緊急時にもそのまま適用できると社員が認識をしています。緊急時は既述のクラウドチャットツールを使い、会社からの指示が発動されます。

■どうしても会社へ行かねばならない場合はどのように対処していますか？

既述の通り、会社事務所でないとできない業務を無くしているため想定がしにくいです。

■貴社のBCPに際し工夫している点、特徴点等ありましたら教えてください。

メンバーが自分らしく働ける、家庭も仕事も大事ということを尊重しています。子育て以外にも、介護や家族の都合は“制約”ではなく、“大切にしたい事情”と捉えています。

こうした環境が平時の個々の事情だけでなく、緊急時の事情にも対応できる体制とつながっています。

■BCP時のテレワークをしている様子、シーン、等画像をお寄せください。



<サテライトキャンピングオフィス>

サテライトキャンピングオフィスは、クライアント訪問の合間時間に活用したり、会議やセミナーとしても使っています。奥の2つのディスプレイ「インタラクティブビジョン」に本社オフィスが常時映し出されている様子を確認したり、画面を通して“対面”で会話できます。